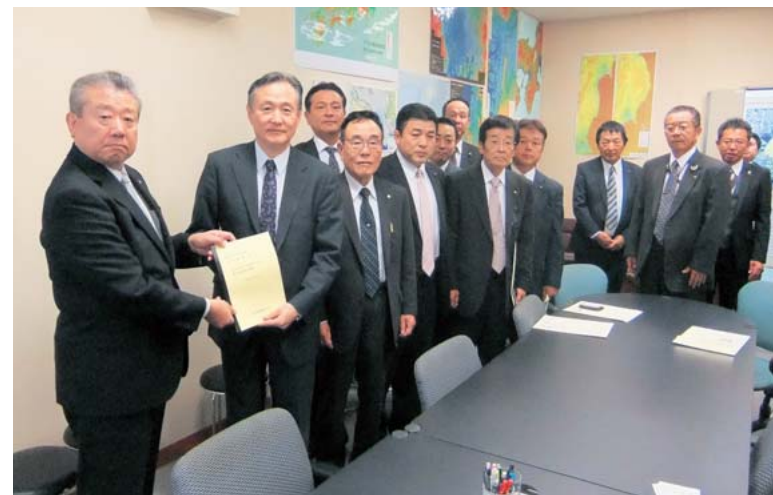




国土交通省水管理・国土保全局 山田邦博局長へ要望



農林水産省林野庁 今井敏長官へ要望



文部科学省文教施設企画部 山下治部長へ要望

議会だより 第15号

上京要望報告



金子恭之衆議院議員へ要望



経済産業副大臣 松村祥史参議院議員へ要望



厚生労働大臣政務官 馬場成志参議院議員へ要望

村内小学校の空調設備並びに トイレ改修工事が国庫補助事業採択に

平成28年10月27日から28日にかけて、議会議員全員と執行部から中嶽村長他2名の職員により、平成29年度水上村主軸事業について地元選出国會議員と国土交

通省、農林水産省、文部科学省へ上京要望を行いました。

主に道路事業の整備促進、市房ダム湖周辺等整備、林業振興施策の拡充強

化、野生獣類被害対策、公立学校施設の整備促進について要望活動を行っています。特に教育面で村内小学校の教室に空調設備の未整備

が多く、児童の学習へ取り組む適切な環境の保持に支障をきたし、また生活環境の変化によるトイレの洋式化が進んだことにより、和式トイレを使用できない児童が増え健康面から学習意欲の低下につながる恐れがあり、輝かしい未来を担う子ども達が安全安心で充実した学校生活を送れる教育

環境づくりのため、財政的支援を早期に図られるよう強く要望したところです。結果、国の平成28年度一般会計第2次補正予算により、岩野小学校、湯山小学校の空調設備並びにトイレ改修工事が学校施設環境改善交付金事業に採択されました。

（学校施設環境改善交付金3,619万5千円・教育環境整備改善事業債7,120万円・一般財源140万5千円）は、平成29年3月第1回水上村議会定例会において補正予算上程、可決され事業は29年度に繰越して実施されます。

事業費1億880万円

一般会計当初予算の主な施策

農業・畜産振興施設等整備事業補助金（新規） 500 万円

- ・平成29年度から農業と畜産の振興施設等整備補助金を創設し、5年間の集中的施策として実施。

産業担い手支援補助金 300 万円

産業推進機構事業 3,996 万円

有害鳥獣対策事業 1,565 万円

- ・鳥獣被害防止緊急捕獲等対策補助
 沓 1,300 頭・イノシ 150 頭 1 万円 / 頭
 牝 10 頭 5 万円 / 頭 加 10 羽 1 千円 / 羽
- ・有害鳥獣駆除隊助成（6 隊）
- ・鳥獣害対策支援事業（狩猟免許取得等補助）



山村活性化支援交付金事業（新規） 1,226 万円

- ・村内の特用林産物等の資源賦存量を調査し、産業推進機構とタイアップした特産品開発へ結びつく事業を推進。

道路新設改良・舗装事業（村道） 1 億 2,970 万円

公営住宅長寿命化事業 800 万円

- ・村営住宅外壁改修 北目第2団地4棟4戸

定住促進事業 1,750 万円

- ・湯山覚井地区宅地造成工事測量設計業務委託
- ・岩野地区定住促進団地整備測量設計業務委託

高等学校通学費等支援補助事業 604 万円



湯山小学校校舎外壁改修事業 1,100 万円

クロスカントリー整備事業 3,200 万円

- ・水上スカイヴィレッジ整備事業

ふるさと納税ポータルサイト開設（新規） 39 万円

- ・インターネットにより、ふるさと寄附金の申し込みができるようポータルサイトを開設。

高齢者等タクシー利用料助成事業 3,500 万円

- ・2年間の試行期間を経て、本年度から地域公共交通を補う交通手段として、交通弱者の生活交通確保と健康老人の増加、高齢運転者の事故防止、運転免許証返納を推進。



臨時福祉給付金事業 1,413 万円

- ・消費税10%への引上げが平成31年10月まで延期されたことから、現在の臨時福祉給付金を2年半前倒しし、住民税非課税世帯等を対象に給付。

保育所運営費 1 億 1,056 万円

（平成 29 年 4 月 1 日現在）

- ・岩野保育所 58人
- ・湯山保育所 21人
- ・広域入所 12人

子ども医療費助成事業 992 万円

出産祝金 135 万円

伝染病等予防事業 862 万円

- ・子宮頸がん予防ワクチン接種
- ・インフルエンザ予防接種
- ・ヒブワクチン予防接種
- ・小児用肺炎球菌ワクチン予防接種
- ・高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種
- ・B型肝炎ワクチン予防接種
- ・四種混合ワクチン予防接種



平成29年度 一般会計当初予算 25億8,900万円

特別会計当初予算額

国民健康保険特別会計（事業勘定）	4 億 1, 2 0 0 万円
国民健康保険特別会計（直診勘定）	9 5 7 万円
介護保険特別会計	3 億 3, 7 0 0 万円
後期高齢者医療特別会計	3, 2 3 1 万円
簡易水道事業特別会計	3, 4 2 4 万円
農業集落排水事業特別会計	5, 4 0 0 万円
林業集落排水事業特別会計	5 6 5 万円
下水道事業特別会計	4, 2 8 4 万円

平成29年第1回(3月)定例会が3月8日から10日までの3日間の会期で開催され、人事案件1件、条例7件、28年度各会計補正予算8件、29年度各会計当初予算9件、工事請負変更契約締結1件などが提案され、慎重に審議された結果、原案どおり可決されました。

一般質問には、3名の議員が登壇し、執行部への考えを質しました。

議会を傍聴してみませんか 次回の定例議会は**6月**です
 （手続は住所・氏名を書くだけです）詳しくは議会事務局Tel 44-0319 まで



小野 頼年 議員



荒嶽 晋 議員

一般質問 考えを質す!

Q 入札不落の要因は

A 熊本地震の影響が大きい

問 今年度後半になり、入札結果で不落の報告が多くなったようだが、原因は。

答 堤田建設課長 4月に発生した熊本地震により、災害査定が9月から12月までかかっており、工事発注が遅れたことで入札不落が出たと考える。

問 以前、同僚議員から村単独事業に関しては建設業者の仕事が空いている時期に発注できないものか提案されていたが、改善されていない。工事期間が足りなくて不落となったことはないのか。

答 堤田建設課長 今後、工期の問題については準備期間及び入札から着工までの余裕期間を考えていく。

問 入札不落・不調を出さないための対策は。

答 堤田建設課長 熊本県から不調・不落対策について取り組むよう要請されている。設計単価と実勢単価との間に大きな差が生じているので、入札契約制度の運用改善や円滑な施工体制確保のため施策を講じていく。

Q 村道覚井本野線延長のアンケート結果は

A 実施しなくてよい58%

問 バイパスまでの村道延長に関するアンケートが行われたが結果は。

答 堤田建設課長 湯山覚井地区と本野地区の全世帯102戸にアンケートを送付し、回収50戸。意見としては、必要性を感じない。多額の費用をかけても交通量が少ない。費用を福祉対策や過疎対策に使ってほしいなどがあった。

問 結果を受け村道延長をどうするか。また常楽跡地利用をどう考えるのか。

答 中嶽村長 結果を尊重し、現在ある村道湯山縦断線の利便性が増すように改修を考えたい。常楽跡地については、早急に対策を考え、近隣住民の方々に配慮しながら計画していく。



那須 正弘 議員

Q 中学校でのいじめ問題に対する取り組みは

A 未然防止・早期発見・早期解消に取り組んでいる

問 中学校ではどのような取り組みをしているのか。

Q 実力主義を実践する中、役場内での意識変化は

A 徐々にではあるが理解している

問 能力・実力主義を実践されている中、その効果が職場内で現れているのか。

答 蔵座総務課長 人事評価については、職員も徐々にではあるが理解していると思う。

Q 小・中学校修学旅行の内容変更の考えは

A 今までどおり継続したい

問 修学旅行をどのように捉えているか。

答 西野教育長 学習の一環として実施しており、特に平和学習と歴史学習の二点に狙いを置き、計画し実行している。

問 旅行先の変更や見学先直しの考えは。

答 西野教育長 小学校・中学校ともに現状の内容でよい体験ができていると思うので、今までどおり継続したい。

Q 会議等におけるペーパーレス化の推進は

A 情報を得ながら継続して検討する

問 IT化が進む中、会議等におけるペーパーレス化導入の考えは。

答 蔵座総務課長 現在、球磨郡内を取り組んでいる町村はない。県内のある市議会が試行的に取り組んでおり、情報の提供を受ける。

けながら状況を把握していきたい。

問 メリット・デメリットを十分考慮して、できるだけ早く導入すべきでは。

答 中嶽村長 郡内でも試行に向けて準備をしているところがあるようなので、情報を得ながら継続して検討していく。

(注) ペーパーレスとは、報告書などの書類を、コンピューターなどを通して電子的にやりとりし、紙を使用しないようにすること。情報のやりとりの効率化と、紙の節約を目的とする。



村長諸般の報告

○長寿者祝金の贈呈

園田キクエさん(宮田)が、2月8日、満百歳を迎えられ水上村長寿者祝金支給条例の適用により、長寿者祝金を贈呈。

○熊本県社会福祉功労者表彰

社会福祉の向上に著しい功績があり、他の模範となる個人または団体を対象に熊本県知事から表彰を受けるもので、本村から2名の方が該当され、2月21日熊本県庁において表彰式が行われた。

◆椎葉 學氏(平谷)

民生委員・児童委員として平成13年12月1日から平成28年11月30日までの在職15年にわたり、地域福祉の中心的役割を担われ顕著な功績を残されていることが評価されての受賞で、現在も民生委員として活動されている。

◆那須利広氏(宮田)

熊本県身体障害者相談員として平成19年11月1日から今日までの8年11ヶ月にわたり、本村をはじめ球磨郡圏域住民の悩み事相談に応じられ、幅広い活動が地域の障がい者福祉の中心的役

割を担い顕著な功績として評価されての受賞で、現在も熊本県身体障害者相談員として活動されている。

○水上村農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員の公募

現在の農業委員の任期が本年7月19日に満了することに伴い、3月中旬から概ね1ヶ月間を別途に公募を行い、5月の評価委員会を経て6月招集予定の第2回定例議会において、農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員の案件を提案させていただく計画で進めていく。

○ジビエ処理加工施設の運営

シカ個体の搬入を始め2月末日現在でオス1頭、メス5頭を受入れ解体処理を行っているが、まだ搬入頭数も少なくしばらく状況推移を見守りたい。今後も解体作業員の技術指導講習会を実施し、作業効率の向上、精肉の販路開拓と加工の充実を図っていきたい。

○職員の退職

退職者2名



教育長諸般の報告

○平成28年度熊本ーCTコンテスト

湯山小4年生、那須迪弥君がネクスト夢コンテスト部門最優秀賞であるネクスト大賞を受賞。湯山小6年生、小原千沙さんが医療法人博光会賞を受賞。湯山小1年生、川原太一君が熊本産業支援財団賞を受賞している。ネクスト夢コンテストは、パソコンやインターネットを活用しみんなが幸せになるアイデアを競うもので、各学校には今後も子ども達のICT活用能力を高める工夫を期待している。

○熊本県立高校入試後期選抜試験の実施

3月8日、9日に実施されほとんどの生徒が挑戦しているが希望が叶うように願っている。

人事案件

◇水上村固定資産評価審査委員会委員の選任同意について

甲斐陽子さん(高瀬)を選任することに同意しました。

条例

◇水上村一般職の職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

熊本県との人事交流を行うにあたり、必要な旅費規定を改正するものです。

◇水上村総合防災情報用施設条例の制定について

平成28年度に整備を行った水上村総合防災情報用施設の設置及び管理に関し、必要な事項を定めるものです。

◇水上村一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

熊本県人事委員会勧告に準拠し、水上村一般職員の諸手当を改正するものです。

◇水上村税条例等の一部を改正する条例の制定について

地方税法等の一部を改正する等の法律の施行に伴う条例の改正です。

◇水上村簡易給水施設の設置及び改良等に関する補助金交付条例の一部を改正する条例の制定について

簡易給水施設の個人で行う給配水工事の補助対象額を、50万円から150万円までとし、共同で工事する場合の1戸あ

たりの受益者負担額と均衡を図るための条例改正です。

◇水上村介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

第1段階に該当する第1号被保険者の年額保険料率の減額賦課が、平成28年度までから29年度まで継続になったことに伴う条例改正です。

◇水上村奨学金貸与条例の一部を改正する条例の制定について

奨学生が自ら進学する学校の区分に応じた貸付額を選択できるようにするための条例改正です。

補正予算

○平成28年度水上村一般会計補正予算(第9号)

歳入歳出予算の総額に1億6,685万円を追加し、総額を39億8,880万円とするものです。

歳出の主なものは、地域公共交通対策基金積立金1億円、村内小学校教育環境改善事業1億880万円、岩野公民館改修事業4,120万円などを追加計上しました。

①社会保障・税番号制度事業	18万2千円
②森林総合研究所造林事業	260万8千円
③地域公共交通対策事業	200万円
④総合防災情報システム整備事業	4億4千万円
⑤果樹振興対策事業	82万2千円
⑥林業・木材産業振興施設等整備事業	194万8千円
⑦桜の里公園施設管理事業	2,500万円
⑧災害防止事業	9,500万円
⑨村内小学校教育環境改善事業	1億880万円
⑩岩野公民館改修事業	4,120万円

○平成28年度水上村国民健康保険特別会計(事業勘定) 補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額に2,842万円を減額し、総額を3億8,683万4,000円とするものです。

歳出の主なものは、一般被保険者療養給

また、10事業7億1,756万円を29年度へ繰り越しました。

付費1,500万円などを減額計上しました。

○平成28年度水上村介護保険特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出予算の総額に50万円を追加し、総額を3億7,548万5,000円とするものです。

○平成28年度水上村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に69万5,000円を減額し、総額を3,117万1,000円とするものです。

○平成28年度水上村簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に587万3,000円を追加し、総額を4,233万1,000円とするものです。



○平成28年度水上村農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額を5,400万円(財源補正)とするものです。

○平成28年度水上村林業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額を565万円(財源補正)とするものです。

○平成28年度水上村下水道事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出予算の総額に8万7,000円を追加し、総額を4,063万3,000円とするものです。

その他

○工事請負変更契約の締結について(水上村総合防災情報システム整備工事)

変更請負金額 4億2,673万8,774円

○水上村商工会員の借入資金に関する預託について

○村道認定について

◆上楠3号線

◆古屋敷小学校線

○議員派遣の件について

○継続審査申出書について

3月30日開催

第2回臨時会

補正予算

○平成28年度水上村一般会計補正予算(第10号)

歳入歳出予算の総額に1,180万円を減額し、総額を39億7,700万円とするものです。

歳出の主なものは、

事業費の確定に伴い、道路舗装工事請負費、橋梁長寿命化改築事業660万円、公債費利子償還金222万9,000円などを減額計上しました。また、4事業1億1,612万4,000円を29年度へ繰り越しました。

①道路舗装費	730万円
②橋梁長寿命化改築事業	1,446万円
③28年災林道施設災害復旧費	2,439万8千円
④28年災公共土木施設災害復旧費	6,996万6千円



その他

○水上村クロスカン トリー施設「水上スカイヴィレッジ」の指定管理者の指定について

水上村クロスカン トリー施設「水上スカイヴィレッジ」の指定管理者には、水上村観光協会が指定されました。

○継続審査申出書について

○平成28年度水上村介護保険特別会計補正予算(第5号)

歳入歳出予算の総額に37万円を追加し、総額を3億7,585万5,000円とするものです。

2月7日開催

第1回臨時会

補正予算

○平成28年度水上村一般会計補正予算(第8号)

歳入歳出予算の総額に80万円を追加し、総額を38億2,195万円とするものです。

人吉・球磨スマートインターチェンジ整備促進協議会負担金の確定により、追加計上しました。

その他

○工事請負契約の締結について(村道古屋敷柳平線災害復旧工事)

請負金額8,208万円(青木建設株式会社)

○工事請負変更契約の締結について(水上村クロスカン トリーコース整備工事その2)

変更請負金額1億2,996万1,239円

○継続審査申出書について

編集後記

今年の市房ダム湖の桜は、平成16年に村独自の開花宣言を始めてから、最も遅い3月29日の開花でした。本村の一大イベントである桜本まつり、健康マラソン大会は、ともに花のない開催となりました。マラソン大会に参加された方に「桜の花が咲いてなくてすみません」と声をかけると、「花は無かったけど、すばらしい自然の中で走ることができて、気持ちよかったですよ」とうれしい言葉をかけていただきました。私はウタインして16年になりますが、慣れてきたのか四季折々の自然や風景がどれだけ素晴らしいことなのか、忘れかけていた気持ちを思い出させてくれる出来事でした。生まれ育った故郷の魅力をしっかりと見つめていこうと再認識させられました。開花は遅れましたが、久々に小・中学校の入学式に満開の桜を見ることができました。

山崎 隆浩

広報特別委員会

委員長

荒嶽 晋

副委員長

米本 宗徳

委員

米良 哲

山崎 隆浩



市房ダム湖周辺の桜